



新型コロナワクチン Q&A

※コロナワクチンについては厚生労働省 HP より抜粋した内容になっています。

ワクチン接種希望調査

Q1. 接種日時の変更はできますか。

A1. 別途ご連絡する変更可能期間内であり、変更先の枠があいていれば、変更できます。ただし、接種予約は1回目接種と2回目接種、セットでの予約となりますので、変更もセットで行うことになります。高知大学岡豊キャンパスでの接種日に接種できない場合は、住民票のある市町村での接種、または住所地外接種届出を行っての接種を行ってください。

Q2. 1回しか接種できない場合も接種希望できますか。

A2. 2回接種が可能な場合のみ希望できます。

Q3. 接種当日、発熱等体調が悪くなった場合どうすればいいですか。

A3. 接種は控えてください。また、発熱（37.5℃以上）の場合は接種できません。ワクチンの無駄が発生しますので、必ずキャンセルの連絡をしてください。キャンセルの連絡は 12:00 までに電話で、学生は教務課（TEL: 0887-53-1113）、教職員ほかは人事課（TEL: 0887-53-1112）までお願いします。

ワクチンの基本情報

Q1. ワクチンの種類はなんですか。

A1. 武田/モデルナ社のメッセンジャーRNA (mRNA) ワクチンです。

Q2. 接種方法・回数・間隔を教えてください。

A2. 接種方法：上腕の筋肉に接種します。

回数：2回

間隔：1回目の接種後、4週間後に2回目を接種します。

（4週間後の同じ曜日、同じ時間帯になります）

Q3. ワクチンの効果はどのくらいですか。

A3. 武田/モデルナ社のワクチンでは、約94%の発症予防効果が確認されています。

また、重症化を予防する効果が期待されています。十分な免疫が確認されるのは、2回目接種後14日以降です。

Q4. 病気がありますが接種できますか。

A4. 以下の①の場合を除いて接種は可能です。接種の可否が不明な方は、主治医と相談してください。

① 接種できない人

- ・あきらかに発熱している人（※1）
- ・重い急性疾患にかかっている人
- ・本ワクチンの成分に重度の過敏症（※2）の既往歴のある人
- ・上記以外で、予防接種を受けることが不適当な状態にある人

（※1）明らかな発熱とは通常37.5℃以上を指します。ただし、37.5℃を下回る場合も平時の体温を鑑みて発熱と判断される場合はこの限りではありません。

（※2）アナフィラキシーや、全身性の皮膚・粘膜症状、喘鳴、呼吸困難、頻脈、血圧低下等、アナフィラキシーを疑わせる複数の症状。

② 接種に注意が必要な人

- ・抗凝固療法を受けている人、血小板減少症または凝固障害のある人
- ・過去に免疫不全の診断を受けた人、近親者に先天性免疫不全症の方がいる人
- ・心臓、腎臓、肝臓、血液疾患や発育障害などの基礎疾患のある人
- ・過去に予防接種を受けて、接種後2日以内に発熱や全身性の発疹などのアレルギーが疑われる症状がでた人
- ・過去にけいれんを起こしたことがある人
- ・本ワクチンの成分に対して、アレルギーが起こるおそれがある人

Q5. アレルギーがありますが接種できますか。

A5. 食物アレルギー、気管支喘息、アトピー性皮膚炎、アレルギー性鼻炎（花粉症等）の方も、接種は可能です。即時型のアレルギーの既往のある方は申し出てください。不安のある方は、主治医に相談してください。

ワクチンの副反応

Q1. ワクチンの副反応にはどんなものがありますか。

A1. 接種部位の痛み・腫れ（1週間位あとに遅れて出てくる場合もあります）、疲労感、頭痛、悪寒、発熱、筋肉痛などが報告されています。ほとんどの場合、数日以内に回復しています。まれな頻度で、アナフィラキシー（急性のアレルギー反応）が発生します。また、ごくまれではあるものの、ワクチン接種後に軽症の心筋炎や心膜炎が報告されています

Q2. 副反応は2回目接種後が強いのはなぜですか。

A2. 1回目の接種で免疫がつくことで、2回目の方が免疫反応がおこりやすく、発熱等の症状が出やすくなります。

Q3. ワクチン接種後、熱がでたらどうすればいいですか。

A3. 副反応は1~2日以内に起こることが多く、解熱鎮痛剤※を服用して、様子を見てください。ほとんどの場合は2日程度でおさまります。2日以上続いたり、症状が重い場合は、電話連絡の上、医療機関を受診しましょう。

※ 解熱鎮痛剤は38℃以上の発熱や頭痛・関節痛の際に内服すべきで、予防的な使用はしないでください。

Q4. ひとり暮らしだけです。副反応の不安があります。

A4. 発熱等に備え、解熱鎮痛剤や経口補水液、簡便な食料品を用意しておきましょう。

ワクチン相談

Q1. ワクチン接種を迷っています。

A1. ワクチンを受けるにあたっては、発症予防の効果と副反応のリスクの双方を理解したうえで、本人の意思に基づいて接種を判断してください。ご家族に相談したり、相談機関・厚生労働省HPなどを利用し情報収集をしましょう。

[新型コロナワクチンについて | 厚生労働省 \(mhlw.go.jp\)](#)

[武田／モデルナ社の新型コロナワクチンについて | 厚生労働省 \(mhlw.go.jp\)](#)

[ワクチンの安全性と副反応 | 新型コロナワクチン Q&A | 厚生労働省 \(mhlw.go.jp\)](#)

Q2. 接種後の副反応の相談機関を教えてください。

A2. ① 高知県新型コロナウィルスワクチン専門相談電話

ワクチン接種後の副反応に関する問い合わせに対応しています。

受付時間：9:00～21:00（土日祝含む）

電話：088-823-9889

② 高知工科大学 健康相談室

受付時間：8:30～17:15（土日祝除く）

電話：0887-57-2020

その他

Q1. ワクチンを受けた後の注意を教えてください。

A1. ワクチンを受けた日は、過度の飲酒等は控えてください。接種当日の入浴は問題ありませんが、接種部位は強くこすらないでください。

Q2. ワクチンを接種すれば、マスクはしなくていいですか。

A2. ワクチンを接種した方は、発症を予防できると期待されていますが、ワクチンを接種した方から他人への感染をどの程度予防できるかは、まだ分かっていません。ワクチン接種後も引き続き、3密の回避・マスクの着用・手洗い・アルコール消毒等をお願いします